



「ツツ抜けの社外秘 重要情報はネットと切離せ」



去る10月4日発売の週刊誌『SPA』10月11日号に「SPA! SCOOP」として特集された「日本企業の機密情報中国ネットで閲覧し放題」はぜひとも手に取って目を通して頂きたい。

中国最大の検索サイト「百度」などで日本企業の社外秘情報や極秘情報が売買されているというのである。社外秘という言葉は中国語にはない。ところがこれと日本企業の社名とでキーワード検索をかけてみると出てくるわ出てくるわ。

ダウンロードしたければ投稿者が設定したわずかな金額、例えば12円から200円を払えばよい。

社外秘というには、それが社外にもれ出さないような仕組みが伴ってはじめて社外秘といえる。

ハンコをペタッと押せばそれで社外秘というわけではない。秘密か否かについては多くの判例がある。

ネットで簡単に流れ出るものは社外秘とはいえない。

流出を防ぐ方法はあるのか？はっきりいってない。

最大の防御は重要システムはインターネットから切り離すこと。閉じた社内ネット上でいわばスタンドアロンのように使うことだ。重要なものはこれ以外しかない。

あまり新聞などに顔を出さないが「クリック・ジャッキング」なる高度なハッカーの手口も非常に進化している。

某国が次々と宇宙開発に手を染め、ことごとく成功しているのは、設計ばかりでなく材質、試験方法に至るまでのデータをひそかにネットを通じて入手しているからだという人もいる。

ネット時代の安全は再考、再構築する必要がある。

多摩大学名誉教授 那野比古

～大阪中小企業診断士会の紹介～

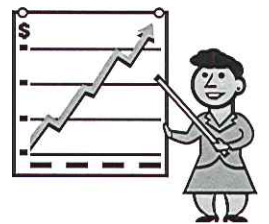
大阪中小企業診断士会は、中小企業に対する経営診断・助言、及びこれらに関する調査研究、及び内外の中小企業支援機関との交流を深めるために組織された経営コンサルティングの専門機関で、コンサルティング経験豊かな、国家資格である中小企業診断士で構成されています。中小企業診断士の業務内容は、他の経営関連士業と違って、経営のあらゆる分野を広くサポートすることができます。中小企業の経営診断をはじめとして、経営革新、創業支援、さらに企業再生や中小企業金融の円滑化支援等にも活動分野が広がっています。このような幅広い活動に対応できる中小企業診断士の専門知識や能力の活用は、社会的に期待されていると思われまます。

大阪中小企業診断士会の主な業務内容は、下記の通りです。

- 無料経営相談窓口を開設しています。
中小企業経営者の皆様や創業を目指す方々のために、毎週木曜日午後開設しています。対応するのは、当会会員で経験豊かな中小企業診断士です。相談に関しての費用は無料です。どのような課題でもご遠慮なくお気軽にご相談ください。
- 大阪府経営力アッププロジェクトに参画し、中小企業の経営力アップを支援するために中小企業診断士を派遣しています。資金繰り計画作成支援、事業計画（経営革新計画含む）作成支援、販路開拓支援、

労務支援・人材育成計画作成支援、創業支援、マーケティング力向上支援、IT化支援等、事業者のニーズに即応したきめ細やかな支援を実施しています。

- 最近では、溝畑宏観光庁長官「観光立国の実現に向けた取り組み」と題し経営経済講演会を開催、大勢の方々にお集まりいただきました。また、まちづくりの専門家を育成することを目的に「まちづくり大学院」を開講。全6回のセミナーを開催します。



残念なことに、中小企業診断士という国家資格について、多くの方々にはまだ知られておらず、どのような仕事をお願いすればよいのかわからないと言った声も聞かれます。大阪中小企業診断士会は、これからも中小企業診断士の社会的評価の向上と中小企業の活動分野の拡大を目標に掲げ、中小企業の振興と発展に努力していきたいと思ひます。

詳しくは一般社団法人大阪中小企業診断士会HPをご覧ください。

HP: <http://www.osaka-shindanshi.org/>
電話 06-6125-5533 FAX 06-6125-5544
メール shikai@shindanshi-osaka.com

大阪中小企業診断士会
業務局 局長補佐 永井優美子



チャレンジャー&ベンチャー 「その差額、まるでボーナス！」を台言葉に

昨年4月に会社を設立してから早いもので1年半が経過しました。

銀行、コンサル会社勤務を経て起業するにあたり、経営者1年生の私がフィールドとして選んだのが、知識も経験もゼロの中古車流通業界でした。外からと業界内に入って見聞きすることとのギャップは想像以上で、毎日が本当に刺激的です。自動車に限らず新品には一定の基準価格(定価等)が存在しますが、中古品となるとその程度・条件によって、またニーズの有無や取引場所・時期等、そして聞く人(業者)によっても価格・価値は様々です。

「グレード・オプションが」「修復歴が」など言われても、素人には理解できません。また全く同じ車でも、新車の値段より〇年〇万キロ乗り古したほうが高く売れるなんてこともあります。「ウソだ」と思っていました、取引を目にしてしまうと信じないわけにはいきません。実際、大きな自然災害が起こる度に、また貿易に絡む車なら関税など貿易にかかる諸条件の動向により、特定車種の相場に大きな変化が生じ、何の前触れもなく“確変”に突入します。詳しくは書けませんが、「こんな古いこの車が!?!?」ということもしばしば。

中古品の価値は誰が決めるのか?その根拠は?…当社はその拠り所を「オークション」に求めました。お客様の処分予定車両を、買取でも下取でもない“代行”という形でオークションに出品し、その取引結果を開示したうえ諸費用・手数料を除く成約金額の全てをお客様に還元しており、「その差額はまるでボーナスだな」と喜んで頂いています。

誰かが乗った車(=中古車)に対する価値は人・時期・場所によってバラバラで、メカゆえに査定基準も複雑です。ならば“愛車の値段は市場が決める!”をキーワードに、市場(=オークション取引)を基準とした事業モデルを作ろうと考えたのです。ただし決して既存の取引・流通形態を否定するものではありません。不透明であること自体を問題にするのではなく、選択肢として当社のような取引手法があっても良いのではないかと考えています。シンプル・透明であるがゆえに様々な壁にもぶつかり、理想と現実との差に困惑することも多々あります。が、ベンチャーならではのフットワークと良い意味での“素人感覚”で、今後もサービス拡充・改善に努めます。引き続きご指導のほど宜しくお願い致します。

コンフィット株式会社 代表取締役 尾添 純一

HP: <http://www.confitt.co.jp>

FB: <http://www.facebook.com/confittltd>

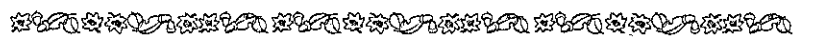
通すのに何十年もかかる日本。「所有権の壁」がないためドラスティックにことを進められる中国。さて、日本はどう向き合えるか。

東京タワー(昭和33年)新幹線(昭和39年)大阪万博(昭和45年)、中国は日本を意識して、この3つを目標にして、追いかけていたのではないかと。上海万博の入場者数は7千3百万人(目標7千万人)。大阪万博の6千4百万人を超えた。超えさせたという話もある。

聞いた気もするキャッチフレーズ「追いつき追い越せ」。ジャパン・アズ・NO1と舞い上がった時期もあった日本。次はチャイナ・アズ・NO1か。

じっくり観察し、実感することが、文化の異なる国を理解する第一歩になるのでは。見る、食べる、泊まる、の定番観光ルートの次にお勧めいたします。

笠井経営コンサルタント事務所 代表 笠井 裕



<シリーズ>



~おもしろい“色”のおはなし~

今年の夏は「節電」もあり、いつもと違う暑い日々もやっと過ぎ11月は「秋」真っ只中。何をしても過ぎやすい季節です。

「秋」と言うと「スポーツの秋」「読書の秋」そして女性なら一番気になる「食欲の秋」。食欲増進と「色」との実験でも私達は食品の色に関しても無意識に美味しい・まずいを敏感に捉えます。

ちなみに食べ物で「食欲がわく色」は赤・黄・緑の三原色です。この三原色の色彩が与える身体的影響として「赤」は副交感神経を刺激するので食欲が盛んになり「黄」は脳を活性化し食べる意欲がわき「緑」は精神、肉体にもリラックスさせる効果があります。

特に赤と緑の配色は補色(色彩学で色の位置が反対どうしの色)であり、お互いの色を強めあい更に鮮やかに見せる効果があります。(例:マグロのお刺身としその葉、グリーンサラダとトマトなど)しかし、食べ過ぎてダイエットをしたい方は「青」を取り入れたらいかがでしょうか。「青」の沈静効果により心と体をやすませる方向へ促し食欲を抑制するのです。食べ物は生理色(本能にそなわった色)がDNAの中にあり心理色よりも強いと言われています。“フランス料理は香りを楽しむ和の料理は色で楽しむ”と言われていることも納得できますね。

しかし、やはり人間が一番幸せと感じるときは本当に美味しい食べ物に舌づつみをしている時です。好きなものばかり食べずに、三原色の色の食べ物に白(お米、パン、うどんなど)・黒(昆布、のり、わかめなど)色をプラスした五色の食べ物をバランスよく食べると栄養もバランスよくとれることも忘れずに・・・。

記・VEC関西支部 濱本 妙子

「上海にいつてきました」

9月21日に経済文化視察(?)を目的にしているグループのメンバーとして上海に出発。グループのメンバーはVEC交流会で顔見知りの勉強仲間でもある。上海では、大阪府上海事務所の近江副所長および現地で長年不動産コンサルタントをされている岡部さん(女性)に上海事情をお聞きした。上海の面積は東京都と埼玉を合わせた広さ。人口は2千3百万人。サラリーマンの平均月収は5~6万円。大卒初任給は平均3万2千円。物価水準は日本とほぼ同じ。マンション価格も同様。億ションもある。在留邦人は5万人。特に印象深かった2ヶ所、外灘と上海環球金融中心(ワールドファイナンスセンター)について触れてみたい

・外灘(ワイタン、英語でbundバンド・埠頭、海岸通り)地区には20世紀初めの租界当時の欧風の建物が並んでおり、今も中国銀行などの銀行が営業している。租界地とは治外法権を伴った居留地をいう。第二次大戦中に、それらはすべて返還された。それらは、建物の物理的保護に加え、屈辱の歴史を忘れないための記念碑とも思える。日本と欧米列強の威信を示した建物を、今は中国が保存し、観光客に語りかける「これはかつてのアメリカの商船会社」「ここは日本の旧横浜正金銀行」「あれはイギリスの新聞社跡」の歴史的遺物だと。建物の壁には必ず説明板がある。建物内部も入ったが、重厚な造りであった。銀行のためか、警備は厳重。撮影は止められた。

・上海環球金融中心(中心とはセンターの意味)は地上101階。高さ492mで世界一の高さ。100階の展望台から下を見ると一面にマンション群と商業ビル群がニョキニョキと林立。近代的ビル群と歴史的建造物との対比もすばらしい。緑地も計画的に配置されている。(地方)政府の企画力と強力な実行力の成果であろう。上海万博の前から都市計画が強力に進められたようである。上海は地盤が強固で、地震がないため、敷地面積に対し、日本よりはるかに高い建物が建てられるようだ。一本の道路を

~VEC関西より~

◆わが国、どじょう内閣はいまだに東北大地震の被災者救済の方法、終わりのない円高の行方、農業救済を見据えたTPPの参加も決まらないまま全て先延ばし。一体わが国を如何しようとしているのか?ベンチャーはこんなに頑張っているのに。(本田)

♥私の家の庭に金木犀の木があります。普段はあることすら忘れがちでしたが最近窓をあけると風と共に部屋の中まで香る金木犀の良い香り。庭を見るとオレンジ色の小さな花が満開で「秋だなあ」と嗅覚をくすぐる季節感を味わいました。(濱本)

◆今月号も皆様からの情報や熱い思いのメッセージを頂いておりますが、那野比古氏は永年VECの理事として尽力され現役として多方面で活躍されています。(澤村)

◆<交流会の予定>
12月はございません。

☎06-6263-0366

皆様からのご意見・ご要望お待ちしております!